



# 入学前教育eラーニング 「ライオンドリル」について

## はじめに

合格おめでとうございます。さて、本学では、充実した学生生活を過ごしていただくための準備として、入学前教育を実施しています。大学の授業をきちんと理解するためには、「今」のこの時期にこそ、「基礎学力」を磨いておくことがとても大切です。

**本学入学予定の方にこの案内をお送りしています。基礎学力強化のため、このe-ラーニング「ライオンドリル」は必ず受講して下さい。**

## ライオンドリルとは？

皆さんがこれまでに学んできた、5教科の基礎・基本を効率良く学び直すことができるeラーニング学習教材です。大学の授業を理解するために必要な基礎学力や、将来必要となる、就職筆記試験や各種資格試験の対策力を身につけることができます。また、情報リテラシーの確認や読解スキル向上のための教材もご用意しました。これから社会で必須となる、情報モラルやPCの活用スキル、読解スキルの基礎が身に付いているかを確認することができます。

## 学習のすすめ方

「ライオンドリル」は、事前と事後の「基礎学力テスト」と「eラーニング学習」がセットになった学習課題です。

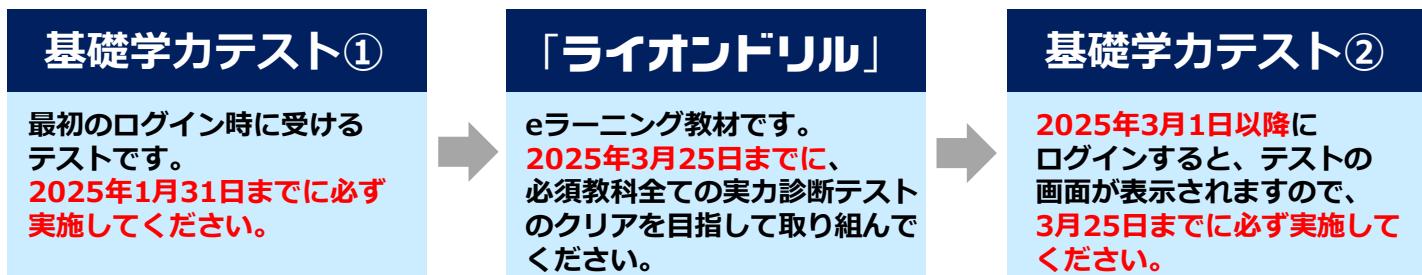
はじめてログインすると、事前の学力の確認のため、1回目の「基礎学力テスト①」の画面が表示されます。（※このテストは1度しか受けられません。）

基礎学力テストを受けた後は、「ライオンドリル」の各学部の必須教科の学習をすすめてください。もし時間に余裕があれば、必須教科以外の教科の学習も行ってください。

学部	ライオンドリルの必須教科
国際学部	国語、英語、情報リテラシー確認ドリル、読解スキル養成ドリル
スポーツ健康学部	国語、英語、情報リテラシー確認ドリル、読解スキル養成ドリル
経営学部	国語、英語、情報リテラシー確認ドリル、読解スキル養成ドリル
経済学部	国語、英語、情報リテラシー確認ドリル、読解スキル養成ドリル
情報デザイン学部	数学、英語、情報リテラシー確認ドリル、読解スキル養成ドリル
建築・環境デザイン学部	数学、英語、情報リテラシー確認ドリル、読解スキル養成ドリル
システム工学部	数学、英語、情報リテラシー確認ドリル、読解スキル養成ドリル

「ライオンドリル」は、各教科が6つの分野に分かれています。各分野ごとの「実力診断テスト」のクリア（満点）を目標として繰り返し実施してください。

3月1日以降にログインすると、学習成果の確認のため、2回目の「基礎学力テスト②」の画面が表示されます。このテストも1度しか受けられません。期日までに必ず実施してください。



**必須教科のすべての分野の「実力診断テスト」をクリアし、情報リテラシー確認ドリルと読解スキル養成ドリルの全ての問題で満点を取り、3月1日以降の2回目の基礎学力テストを受ければ、課題は終了となります。3月25日（火）までに、必須教科のすべての「実力診断テスト」のクリアを目指して学習をすすめてください。課題終了後にアンケートがありますので、必ず回答してください。**

# アクセス方法

以下のURLから「ライオンドリル」にアクセスしてください。

<https://lines-drill.education.ne.jp/osaka-sandai/basic/>

※PCだけでなく、各種スマートフォンやタブレットでも利用できます。



← スマートフォンやタブレットからは、  
こちらの二次元コードでアクセスできます。  
※ iOS、Androidに対応。従来型携帯電話（ガラケー）からは使えません。  
※ スマートフォンに最初から内蔵されているブラウザをご利用ください。  
アプリ内ブラウザでは正常に動作しない可能性があります。



※本学のホームページにある入学前教育のリンクからもアクセスできます。

## ログイン方法

ユーザーIDとパスワードを入力し、  
ログインボタンを押してください。

**ユーザーIDは、あなたの受験番号です。**  
(受験番号のアルファベットは大文字です。  
**パスワードは、あなたの生年月日（西暦）  
の数字8桁です。**

(例：2006年9月3日生まれの人の  
パスワードは、20060903です。)

※すべて半角で入力してください。

スマホからアクセスすると、  
自動的に画面のデザインが変わります。

PC・タブレット ログイン画面

スマホ ログイン画面

## 基礎学力テスト（1回目）

はじめてログインすると、1回目の「基礎学力テスト」の画面が表示されます。

**教科は英・国・数の3教科で、制限時間は55分です。途中で中断することはできません。  
このテストは1度しか受けられません。必ず、2025年1月31日（金）までに受けてください。**

※このテストは、学部の必須科目以外の科目も必ず受験してください。

「全問判定」をクリックするか、制限時間をオーバーすると、テストは終了します。

基礎学力テスト

基礎学力テストの問題は、全部で75問あります。(英語25問、国語25問、数学25問)  
正解だと思う選択肢を選び、全部解答し終わったら、「全問判定」ボタンをクリックしてください。  
下の「テストを開始する」ボタンをクリックすると、テストが開始されます。  
途中で中断することはできませんので、時間が取れるとときに実施してください。  
制限時間は55分です。  
制限時間をオーバーすると自動的にテストは終了します。  
制限時間までは何度も見直すことができます。  
ただし、全問判定を行うとテストは終了し、やり直すことはできません。  
(このテストは1度しか受けることができます。)

テストを開始する

09:32 全問判定

英語 国語 数学

(1) 次の名詞の中で、複数形に直すときに、語尾に sだけをつける語の集まりとして正しいものを下から選びなさい。

book, dish, apple, room, bus, box, baby, car

book, baby, room, bus  
 book, apple, room, car  
 room, book, dish, box

※教科名のタブをクリックすると教科が切り替わります。  
選択肢をクリックして回答してください。  
終わったら、「全問判定」ボタンをクリックしてください。

基礎学力テスト終了後にログインすると、eラーニング「ライオンドリル」の画面が開くようになります。続けて、「ライオンドリル」の学習をすすめていきましょう。

# 「ライオンドリル」の使い方

1. 最初のログインの時に、メールアドレスの登録画面が表示されます。

**大学からの様々な連絡のために必要ですので、必ず自分のメールアドレスを入力してから学習を開始してください。**（スマートフォンからは「LINE」の登録も可能です。）

教科を選び、各分野ごとに「実力診断テスト」を受けてください。

The image shows two side-by-side screenshots of the 'Ryōondiru' service. On the left is the desktop version, and on the right is the mobile version (Android). Both screens feature a top navigation bar with '学習履歴' (Learning History) and 'ライオンドリル' (Ryōondiru) tabs, along with '教科選択' (Subject Selection), 'ポイント獲得履歴' (Point History), and 'ユーザー設定' (User Settings) buttons.

**Left (Desktop):** The main area displays four circular progress charts: 数学 (Mathematics) at 0%, 英語 (English) at 0%, 科学 (Science) at 0%, and 社会 (Social Studies) at 0%. Below these are four smaller icons: 信息リテラシー (Information Literacy) and 読解スキル (Comprehension Skills) under '数学' (Mathematics), and 地理 (Geography) and 地政 (Political Science) under '社会' (Social Studies).

**Right (Mobile):** The interface is more compact. It shows a large circular progress chart for '数学' (Mathematics) at 0% and a smaller one for '英語' (English) at 0%. Below these are two small icons: '情報リテラシー・読解スキル' (Information Literacy and Comprehension Skills) and '地理・地政' (Geography and Political Science).

A red box highlights the '教科選択' button in both versions. A yellow callout box points to the '数学' section in the mobile version, stating: 「この部分を見れば、次に何をすれば良いかがわかります。」 (By looking at this part, you will know what to do next.)

A red box highlights the '実力診断テスト' section in the mobile version. A yellow callout box below it states: 「分野ごとに実力診断テストを行います。※教科ごとに6つの分野があります。」 (We conduct diagnostic tests by subject. Note that there are 6 categories per subject.)

A red arrow points from the desktop version's '学習履歴' button to the mobile version's '学習履歴' button. A yellow callout box states: 「スマートフォンでアクセスすると、画面デザインが自動で変わります。」 (When accessed from a smartphone, the screen design changes automatically.)

2. 実力診断テストの結果は、トップ画面上部の「学習履歴」をクリックすると、各教科ごとにレーダーチャートで表示されます。自分の得意・不得意を確認してください。

※スマートフォンでは左下にある「学習履歴」をクリックしてください。

The image shows two side-by-side screenshots of the 'Ryōondiru' service. On the left is the desktop version, and on the right is the mobile version (Android). Both screens feature a top navigation bar with '学習履歴' (Learning History) and 'ライオンドリル' (Ryōondiru) tabs, along with '教科選択' (Subject Selection), 'ポイント獲得履歴' (Point History), and 'ユーザー設定' (User Settings) buttons.

**Left (Desktop):** The main area displays four circular progress charts: 数学 (Mathematics) at 0%, 英語 (English) at 0%, 科学 (Science) at 0%, and 社会 (Social Studies) at 0%. Below these are four smaller icons: 信息リテラシー (Information Literacy) and 読解スキル (Comprehension Skills) under '数学' (Mathematics), and 地理 (Geography) and 地政 (Political Science) under '社会' (Social Studies).

**Right (Mobile):** The interface is more compact. It shows a large circular progress chart for '数学' (Mathematics) at 0% and a smaller one for '英語' (English) at 0%. Below these are two small icons: '情報リテラシー・読解スキル' (Information Literacy and Comprehension Skills) and '地理・地政' (Geography and Political Science).

A red box highlights the '学習履歴' button in both versions. A red arrow points from the desktop version's '学習履歴' button to the mobile version's '学習履歴' button. A yellow callout box points to the '数学' section in the mobile version, stating: 「この部分を見れば、次に何をすれば良いかがわかります。」 (By looking at this part, you will know what to do next.)

A yellow callout box points to the '数学' section in the desktop version, stating: 「分野ごとに実力診断テストを行います。※教科ごとに6つの分野があります。」 (We conduct diagnostic tests by subject. Note that there are 6 categories per subject.)

※「実力診断テスト」は何度でも繰り返し行うことができます。（毎回、問題が変わります。）

満点が取れるまで繰り返しトライし、きれいなレーダーチャートの完成を目指しましょう。

3. 不得意分野は「学習のポイント」と「ドリル」で反復学習し、再度「実力診断テスト」にチャレンジしてみよう！

The image shows three screenshots of the 'Ryōondiru' service. The first screenshot shows the '学習のポイント' (Study Points) section for '乗算・二次方程式' (Multiplication and Quadratic Equations). It lists four categories: 図形 (Geometry) at 10 points, 文字式 (Equation) at 10 points, 体積 (Volume) at 10 points, and 合同・相似 (Congruence and Similarity) at 10 points. Buttons for 'ドリルをはじめる' (Start Drill) and '学習のポイント' (Study Points) are highlighted with red boxes. A red arrow points from the '学習のポイント' button to the second screenshot.

The second screenshot shows a 'ドリル' (Drill) for '直角二等辺三角形の性質' (Properties of a 45-45-90 degree triangle). It displays a diagram of a triangle with vertices A, B, C and midpoints E, F, G. The text asks: 「△ABCを△ABCの内心に沿って折りたたむと△ABCが△ABCと重なることになります。なぜか？」 (When △ABC is folded along its incenter, it overlaps with itself. Why?) A timer shows 00:15:21. A red arrow points from the 'ドリルをはじめる' button in the first screenshot to this drill screen.

The third screenshot shows the '直方体と立方体' (Cubes and Cuboids) section. It includes a diagram of a cube and a table comparing cubes and cuboids. A red arrow points from the '学習のポイント' button in the first screenshot to this section.

A yellow callout box at the bottom left states: 「学習のポイント（解説教材）」や「ドリル」でしっかり学習しましょう。理解が深まったら、再び「実力診断テスト」へチャレンジしてみましょう！」

「実力診断テスト」で満点をとればクリアです。

**必須教科の全ての分野の「実力診断テスト」をクリアするまで、何度も繰り返しチャレンジしよう！**

# 「情報リテラシー確認ドリル」と「読解スキル養成ドリル」

大学では、PCを使って課題のレポートを作成したり、メールを使ったりする機会が多くなります。ネットやSNSの利用が増える中、著作権や個人情報への配慮、ネットのルールやマナーを守ることもますます重要になっています。「情報リテラシー」は、社会に出てからも日々求められるスキルです。「情報リテラシー確認ドリル」で、今のうちに基礎をしっかりと確認しておきましょう。また、「読解スキル」も、論理的思考力やコミュニケーション力を支える基盤として、これからの学びや社会で必須の能力です。「読解スキル養成ドリル」に取り組み、この力をしっかりと身に付けましょう。

ライオンドリルの教科選択画面にある水色のボタンから、「情報リテラシー確認ドリル」と「読解スキル養成ドリル」のメニューを開くことができます。それぞれの**全ての教材が満点になるまで繰り返し学習してください。**全ての問題には詳しい解説が付いています。問題を間違えた場合は、必ず「解説」を読みましょう。



## 基礎学力テスト（2回目）

2025年3月1日以降にログインすると、2回目の「基礎学力テスト」の画面が表示されます。

**1回目同様、教科は英・国・数の3教科で、制限時間は55分です。途中で中断することはできません。また、このテストは1度しか受けられません。必ず、2025年3月25日（火）までに受けてください。**

**※このテストは、学部の必須科目以外の科目も必ず受験してください。**

1回目を上回る得点を取るよう、頑張りましょう！

「全問判定」をクリックするか、制限時間をオーバーすると、テストは終了します。

**※2回目の基礎学力テスト後も、ライオンドリルの学習の継続ができます。**

クリアできていない部分があれば、基礎学力テストの後も、継続して学習してください。

## アンケート

課題終了後、再度ログインしてアンケートに回答してください。**アンケートのボタンは、2025年3月1日以降、2回目の基礎学力テスト終了後にログインすると表示されます。**



「ライオンドリル」の必須教科全ての実力診断テストをクリアし、「情報リテラシー確認ドリル」と「読解スキル養成ドリル」の全ての問題で満点を取り、2回目の基礎学力テストを受ければ、課題は終了となります。  
**3月25日（火）までに必ず課題が終了するように頑張ってください！最後にアンケートへの回答もよろしくお願いします！**

【お問い合わせ先】 大阪産業大学 「ライオンドリル」問い合わせ窓口

E-MAIL : [osu@education.jp](mailto:osu@education.jp)